



令和6(2024)年度もいいスタートができました

校長

新入生24名を迎え、全校生徒81名で新年度がスタートし、約2カ月が過ぎました。第1学年の生徒たちにおいては新しい環境に少しずつ慣れ、新しい出会いからの人間関係づくりが進んでいます。第2学年の生徒たちは中堅学年として、第3学年の生徒たちは最高学年として自覚をもった言動が見られるようになりました。それらを強く感じられたのは5月16日(木)に行われた第1回生徒総会の場面でした。

今回の生徒総会は新たな取組が盛り沢山でした。各学級から出た質問・意見の回答は時間短縮のため、紙面回答とし、これにより生まれた時間に、生徒会本部が提案した『相中より良くプロジェクト』について、説明だけでなく、右の



生徒総会の様子

写真のように、その場で実際にやってみました。その様子

から、今年度の相川中学校がどのように躍進していくのか、楽しみになりました。

さて「学校の様子はどうですか。」と聞かれれば、生徒総会の様子等から「今年度も相川中学校はいいスタートがきれ、落ち着いた学校状況です。」と、主観的に判断し、お話ししています。「では客観的にはどうなのでしょう。」と言われた場合、ご理解いただけそうなデータを考えてみました。該当するものとして、佐渡市が毎月1回実施している心の健康チェックが思い浮かびましたのでお伝えします。

沢山ある質問項目の中で、「クラスの居心地」「勉強の仕方や成績」「学校の先生と関係」を見ると、学校の様子が見えてきます。それでは「今年度4月、肯定的な回答をした全校生徒の平均」と「昨年度1年間、肯定的な回答をした全校生徒の平均」が比較できるよう、表にしてみました。結果はどの質問項目も大きな増減はなく、ほとんど一緒です。高い数値から考えても落ち着いた学校状況だと、客観的に判断することができます。

ただ、100%ではありません。困り感をもっている生徒がいます。また、肯定的な回答をしても困っていることを我慢したり、伝えられなかったりしている生徒もいると思われれます。

そこで、私たちは生徒への見取りと対話の技術を磨き、職員間の的確な情報共有を行うことにより、先導と伴走の関係を積み重ねながら、生徒たちをよりよい方向へ導いていきたいと考えています。

	今年度4月、 肯定的な回答をした 全校生徒の平均	昨年度1年間、 肯定的な回答をした 全校生徒の平均
クラスの居心地	88%	89%
勉強の仕方や成績	91%	89%
学校の先生と関係	95%	97%

佐渡市「心の健康チェック」質問項目の比較

オープンスクール・PTA総会

5月2日(木)、オープンスクール、授業参観(5限)、PTA総会、学年保護者会、部活動保護者会を実施しました。多くの保護者の皆さんにご出席いただき、令和5年度の報告とともに、令和6年度の計画を承認いただきました。たいへん、ありがとうございました。今年度もよろしくお願いたします。



PTA奉仕作業(草刈り)

5月11日(土)、PTA奉仕作業を実施しました。3学年委員の皆さんから運営していただき、当日は、生徒、保護者、職員で合わせて120名以上の参加があり、グラウンドの草刈りとプランターの苗上を行いました。皆さんのおかげで、きれいなグラウンド、花壇となりました。ご参加いただき、ありがとうございました。



学校運営協議会(コミュニティスクール)

5月14日(火)に、今年度最初の学校運営協議会を開催しました。この会は、保護者や地域等の代表者14名の委員から構成されており、学校運営に直接参画していただくことで、学校・家庭・地域が一体となって、よりよい教育の実現を目指すことをねらいとしています。今回は、学校運営方針の承認や地域とともに行う活動等の意見交換が活発に行われました。

今年1年間、どうぞよろしくお願いたします。

生徒総会

5月16日(木)、生徒総会を行いました。今年度の生徒会執行部、各委員会、各部の活動計画が提案され、承認されました。4月から、リーダーは入念な準備、リハーサルを行い、当日はスムーズに会を進行していました。8日の議案書審議、当日の質疑と活発な意見や質問が出され、一人一人が相川中の生徒会の一員として、責任ある主体的な姿を見せていました。



JRC登録式

5月20日(月)朝会時に、1年生が集まってJRC登録式を行いました。JRCとは、Japan Red Crossの頭文字で、日本赤十字のことです。はじめに、委員長から、JRCの理念と活動内容の説明がありました。その後、代表生徒に続いて誓いの言葉を全員で読み上げ、会員のしるしである「JRCのバッジ」が、校長先生から授与されました。



佐渡市大会激励会

5月7日(火)には特設陸上競技部、21日(火)には女子バレー部、卓球部、男子バスケ部の健闘を祈り、応援団が主体となって、激励会が行われました。全校生徒からの熱い激励応援を受け、大会出場選手は、大会での健闘を誓いました。



佐渡市大会結果

<特設陸上部> 5月10日 佐渡市陸上競技場 入賞者のみ

男子

100m	第2位	3年	12" 23	砲丸投	第7位	3年	7m90cm
	第6位	3年	12" 41	円盤投	第5位	3年	20m21cm
400m	第5位	2年	1' 00" 77		第7位	2年	19m45cm
	第8位	2年	1' 03" 07	2年 100m	第7位	2年	13" 06
800m	第2位	3年	2' 11" 10	1年 100m	第3位	1年	13" 54
	第7位	1年	2' 36" 70		第5位	1年	13" 79
1500m	第2位	3年	4' 32" 87	1年 1500m	第1位	1年	5' 03" 70
110mH	第2位	3年	22" 14		第8位	1年	5' 24" 12
4×100mR	第4位	3年、3年、3年、3年	49" 33	走幅跳	第2位	1年	4m36cm
					第4位	1年	4m10cm
走幅跳	第6位	3年	4m87cm	低学年 4×100mR	第3位	1年、2年、1年、2年	52" 54
砲丸投	第4位	2年	8m83cm				

女子

100m	第5位	3年	14" 28
200m	第2位	3年	30" 24
800m	第5位	3年	2' 51" 25
2年 100m	第2位	2年	14" 69
4×100m	第6位	2年、3年	59" 68
		2年、3年	
走高跳	第3位	3年	1m30cm
走幅跳	第2位	2年	4m21cm



下越地区大会出場者多数

<卓球部> 5月23日、24日 佐渡市総合体育館

団体戦

男子	予選リーグ	1勝1敗	決勝トーナメント進出
	準決勝	対 両津中	勝利
	決勝	対 松ヶ崎中	惜敗 2位 下越地区大会出場

女子	予選リーグ	1勝1敗	3位 下越地区大会出場
-----------	-------	------	-------------

個人戦 下越大会出場生徒のみ記載

男子	3年(12位)	女子	2年(6位)、2年(7位)、3年(9位)
-----------	---------	-----------	----------------------

<女子バレーボール部> 5月23日、24日 真野中学校体育館

1回戦	2-0	対	佐渡中等	勝利		
2回戦	0-2	対	佐和田中	惜敗		
3回戦	2-0	対	真野中	勝利		
準決勝	0-2	対	金井中	惜敗		
出場決定戦	2-0	対	両津中	勝利	3位	下越地区大会出場

<男子バスケットボール部> 5月24日、25日 佐渡市総合体育館

1回戦 37-64 対 佐和田中 惜敗

6月の主な予定

3日(月)	生徒朝会 教育相談期間(～28日)	14日(金)	体育祭実行委員会
4日(火)	1, 2年生島内体験学習	18日(火)	選手激励会
6日(木)	期末テスト1日目	19日(水)	専門委員会
7日(金)	期末テスト2日目 避難訓練、選手激励会	20日(木)	フッ化物洗口
12日(水)	下越地区陸上大会	21日(金)	下越地区総体
13日(木)	下越地区陸上大会 フッ化物洗口(初回)	22日(土)	下越地区総体
		25日(火)	体育祭実行委員会
		26日(水)	オープンスクール 高校説明会
		27日(木)	フッ化物洗口

相中生のキラリ!

☆ 5月から体育で始まったシャトルランにて

どの学年でも、「ガンバッ!」「まだ、いける!」「そのペースでいいよ!」と頑張って記録を更新しようとする生徒に対して温かい声掛けをしていました。その声が職員室にも聞こえてきて、応援し合える姿勢が素晴らしいと感じました
事務職員より

☆ 5/8 耳鼻科検診にて

中学生の前にあいかわこども園の園児が検診を受けていました。園児が社体玄関から帰るとき、中学生がやさしく声がけしてくれたようです。「おにいさん、おねえさんがやさしくしてくれた」「『出口はこっちだよ』とおしえてくれた」とよろこんでいたそうです。

あいかわこども園の先生より

☆ 5/10 佐渡市陸上大会、5/23 佐渡市各種大会 学校にて

特設陸上部、バレー部、バスケ部、卓球部の生徒が大会に参加し、学校に戻ってくるまでの間に残留生徒が「おつかれさま メッセージ」を作成しました。相手を応援するだけでなく、頑張りを讃える姿勢が素晴らしいです。学校に戻ってきた各部の生徒は、とても嬉しそうにメッセージを見ていました。

相川中職員より

☆ 5/23 佐渡市卓球大会にて

佐渡市卓球大会の会場で、出場選手に声援を送っている1年生の姿がとっても礼儀正しく、すばらしかったとお褒めの言葉をいただきました。自分のチームへの応援だけでなく、相手チームへの敬意をもった応援だったそうです。大会終了後、他校の保護者の方から、わざわざ顧問の太田先生が声をかけられました。校外で褒められる皆さん、すばらしい!
他校の卓球部保護者より

今後も、相中生の輝く姿を紹介していきます

